

令和6年度 第75回 大学院セミナー

令和7年 1月 16日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	口腔インプラント学 分野 責任者名(澤瀬 隆) 内線(7685)
演題 Title	低分子化合物を用いた骨増生と薬剤関連顎骨治療に関する研究
講師等 Presenter	九州大学大学院歯学研究院 教授 鮎川 保則 先生
概要 Abstract	インプラント治療に際しては、欠損部にそのままインプラントを埋入できるケースはむしろ少なく、規模の大小にかかわらず GBRが必要であったり、あるいは特殊形状のインプラントを用いる必要があることの方が多いと感じられる。GBR においては、日本では人工骨の選択肢が少なく、また治療期間が長くなることが多い。早期に吸収する人工骨では期待した骨量が得られないことが多く、一方で長期間残留する人工骨の場合は、それらを用いない場合より感染した場合のリスクが高くなるという問題もある。そもそも GBR 法はテクニックセンシティブであり、手技の熟達が要求される。我々はこのような問題を解消すべく、低分子化合物を用いた骨増生についての研究を行っている。近年、これらの物質は、薬剤関連顎骨壊死を治療する可能性が見られたため、そのことについてもお話ししたい。
開催日時 Date and Time	令和7年 2月 27日(木) 17:30~19:00
開催方法 Online/Face to face	医歯薬総合研究棟 6B 講義室
備考 Notes	対面講義

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)